

(前頁より続く)

[ボランティア先]老人施設、学校、地域イベント先等多数。

活動のあゆみ；

○昭和32年関西草分けのマジッククラブ神戸スウィングスクラブ入会。

○H.8年 神戸いきいきクラブ入会、KSC入学、活動開始。

○H.9年 4月KOBEマナビストネットの市民講師として年7～8回ボランティア。6月KSCマジック同好会を立ち上げる。

○以来現在に至るまで講師活動とボランティア活動を献身的に実践中。

推薦理由；創部以来実に14年間に亘り、

100名を超えるマジックボランティア活動家を育成輩出し、指導を受けたクラブ員が各地、各所で年間平均70回程ボランティア活動を実践している。この功績は頗る大きく、14年に亘る無私の献身的取組みは称賛に値する。H17年ダイハツ工業（株）から、OBとして地域活動に貢献したことで表彰されている。

釜田 弘 (国際・3期)

推薦者 寄藤 忠彦

活動内容；介護保険福祉施設（エルダービレッジグループホーム等）に仲間4～5名とともに毎月第3木曜日に慰問を続けている。歌詞カードと伴奏テープを作成し入所者と一緒に歌うコーナー以外に、ゲームや手品などで雰囲気盛り上げている。

主な活動先；介護保険福祉施設“エルダービレッジグループホーム”

活動のあゆみ；

○H.11年 コーロKSCから特別老人ホーム“友が丘YUAI”に慰問訪問。

○H.12年 エルダービレッジとパーマインヘスポットの慰問活動実施。

○H.13年 エルダービレッジとパーマインヘ毎月定期慰問活動開始、現在に至る。

推薦理由；H.11年から11年の長きに亘り、地道に活動を続け、誠実で創意工夫を凝らしたボランティア活動は高く評価される。H.13年からエルダービレッジのグループ

ホームヘコーロ団員数名と共に毎月訪問されている。一緒に歌うだけでなく手品、ゲームなど毎回創意工夫をし、笑顔を絶やさず入所者に接しておられる。長年の献身的な取組みは合唱団員の模範となっている。

谷口 博 (生環・4期)

推薦者 松本 義彦

活動内容；しあわせの村内 里山の再生および保全活動を実践するとともにKSC学生はじめ子どもを中心とした一般市民対象に“自然とのふれあい”等環境教育に率先して取り組んでいる。

活動のあゆみ；H.11年に当時シルバーカレッジ北側の自然林（雑木林）を仲間とともに里山に整備しグループ学習活動を開始した。翌年里山グループを結成し以来今日までグループの責任者として11年間活動の中心的役割を果たして来た。現在では多くの野鳥を観察することが出来、四季折々に野草を楽しめる里山となり、格好の“環境教育の場”になっている。

推薦理由；約12年の長きに亘り里山の保全整備活動を中心的立場で取組み、多くの市民に親しまれる自然豊かな里山を維持してきた。また生環コースの学生達や子ども達など一般市民に格好の環境教育の場を提供するなど、環境教育面での貢献度は顕著である。谷口氏はH13年12月里山グループ代表として神戸市環境功労賞を受賞されている。

藤井 潤子 (音文・5期)

推薦者 長谷川 博

活動内容；KSC卒業直後東灘区会に副区会長として入会后、長年に亘り副区会長、区会長として区会運営に取り組んだ。その間ボランティア先を開拓し、地域に密着したボランティア活動を実践して区会の活性化に努めてきた。

主な活動先；サンライフ魚崎、ロングステージこうべ岡本、遊喜幼稚園

活動のあゆみ；